

2013年度

A 世界史問題

注意

- 1 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- 3 この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
- 4 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
- 5 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
- 6 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
- 7 この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

- 1 マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
- 2 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
- 3 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

ユーラシア大陸では、古くから3つの道が東西文化の交流と発展に大きな役割を果たしてきた。騎馬遊牧民が活躍した北方の「草原の道」、その南の「(イ)の道」(別称「絹の道」)、南方海上の「海の道」がそれである。これらのうち草原の道に関しては、古くからの文字記録が残されており、<あ>戦争を主題としたヘロドトスの『歴史』には、紀元前6世紀頃から南ロシアの草原地帯を支配した騎馬民族(ロ)の東方交易路についての記録がある。また、司馬遷の『史記』¹⁾にも、草原地帯に生活した遊牧民族の東西交易の記録が残されている。

(ロ)は、イラン・ギリシアの文化の影響を受けて、動物文様と豊富な黄金の使用を特徴とする独自の文化を育んだ。これらの装飾が施された武具や馬具、装身具などが大陸各地で出土していることは、彼らの交易や文化交流の幅広さを物語っている。この文化を取り入れ、モンゴル高原で大遊牧国家を建設した匈奴は、軍事的に強大だっただけでなく、商才にも長けていた。匈奴が中国に絹織物を求めたのは、前3世紀にカスピ海南東部に勃興したイラン系国家(ハ)と絹貿易を行ったためである。

前139年頃、前漢の官吏、張騫は、時の皇帝<い>の命を受けて西域の(ニ)国への特使として都<う>を出発した。しかし、匈奴の勢力圏に入るとすぐに捕えられ、10年余り拘留された後に逃亡して(ニ)国に到着、帰国したのは都を出てから13年目のことであった。また西暦73年、後漢の<え>は西域諸国への使者となり、その後西域の平定に尽力して(ホ)に任命された。彼は長らく西域にとどまり、部下の<お>を大秦国(ローマ帝国)へ派遣した。

中国の僧にとって、(イ)の道は仏教の聖地インドへと続く道であった。東晋時代の僧<か>による『仏国記』は、当時の西域諸国の姿やグプタ朝全盛期のインドの事情を知る貴重な資料となっている。また、インド各地を巡歴した唐代の僧玄奘の経験も『(ヘ)』に著された。

<き>が著した『漢書』に「市列(バザール)あり」としるされ、隊商宿の跡も残されている中国最西端の都市カシュガルは、「東西交易の十字路」と称された。ここでは古代ペルシアの銀貨が大量に発見されていることから、ペルシアの商人も数多くやってきたことがわかる。

1370年、ティムールは、かつてチンギス=ハンの遠征軍によって破壊された(ト)を再興し、そこを都に定めてティムール朝を建国した。彼はその後も遠征に明け暮れ、中央アジアの大部分を制圧したが⁵⁾、1404年、明の(チ)帝から貢物の督促を受けたこと

に反発し、明を征服しようと企てた遠征の途上で病死した。その後、ティムール朝は衰退の途をたどり、ウズベク族によって滅ぼされた。一方、南方海上では、⁶⁾< >年にヴァスコ＝ダ＝ガマがインドの港市（リ）に到達して以降、インド洋航路が開拓され、この頃から陸路は光彩を失ってゆく。

A. 文中の空所(イ)～(リ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<く>にあてはまる適当な語句または数字を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

- | | | | | |
|-----|---------|---------|-----------|---------|
| <あ> | a. トロイア | b. ペルシア | c. ペロポネソス | d. ポエニ |
| <い> | a. 景帝 | b. 光武帝 | c. 武帝 | d. 明帝 |
| <う> | a. 咸陽 | b. 大都 | c. 長安 | d. 洛陽 |
| <え> | a. 衛青 | b. 鄭玄 | c. 班超 | d. 李斯 |
| <お> | a. 甘英 | b. 史思明 | c. 張角 | d. 張陵 |
| <か> | a. 義浄 | b. 鳩摩羅什 | c. 仏図澄 | d. 法顕 |
| <き> | a. 王安石 | b. 張衡 | c. 班固 | d. 劉向 |
| <く> | a. 1488 | b. 1492 | c. 1494 | d. 1498 |

C. 文中の下線部 1)～6) にそれぞれ対応する次の問 1～6 に答えよ。

1. 『史記』の記述形式は、その後、中国の正史を記述する際の標準形式となった。この歴史記述形式を何と呼ぶか、その名をしるせ。
2. 匈奴に関する次の問 i・ii に答えよ。
 - i. 匈奴の君主の称号を何と呼ぶか、その名をしるせ。
 - ii. 匈奴は、やがて漢との抗争の中で東西交易の利を失って衰えた。それに代わって、5世紀前半に華北を統一した遊牧民の名をしるせ。
3. グプタ朝に関する次の問 i・ii に答えよ。
 - i. グプタ朝の領域を最大にし、全盛期を治めた君主の名をしるせ。
 - ii. グプタ朝は、ある騎馬遊牧民の侵入により衰退し、6世紀半ばに滅亡する。グプタ朝を衰退させた、この騎馬遊牧民の名をしるせ。

4. 隊商宿に関する次の問 i・ii に答えよ。

i. 中東各地の街道沿いに建てられた隊商宿は何と呼ばれたか、その名をしるせ。

ii. イスラーム世界では、隊商宿を含む公共施設は、イスラーム法にもとづく寄付によるものが多かった。この寄付行為を何と呼ぶか、その名をしるせ。

5. ティムール朝では、トルコ=イスラーム文化が発展した。学芸を愛好し、都に天文台を建設した第4代君主の名をしるせ。

6. ウズベク族は、16世紀初頭にティムール朝を滅ぼして2つの国を建てた。18世紀初頭には、その2つの国のうちのひとつであるブハラ=ハン国から分かれた新たな国が誕生し、「3ハン国」が並立することになる。ブハラ=ハン国から自立した、この新たな国の名をしるせ。

II. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしろ。

20世紀は人類の歴史のうえで最も変化の速度の高まった世紀だった。とりわけ19世紀末からの加速度的な変化の数々は、20世紀半ばまでに、人々の暮らしを一変させた¹⁾。それを端的に表すのが、以下に挙げるような「20世紀は〇〇の世紀」という通称の数々だろう。

まず、この世紀が始まったばかりの1903年、アメリカのライト兄弟が人類初の有人動力飛行に成功し、20世紀は「飛行機の世紀²⁾」として幕を開けた。同年にはすでに、ヘンリー・フォードが自動車製造会社を興しており、自動車³⁾が富裕層の占有物ではなく庶民の足となる「自動車の世紀」への一歩をしるしてもいた。また1910年から20年代には映画⁴⁾が庶民の娯楽として広く普及した。1930年代には蓄音機の技術を活用したトーキー⁵⁾（有声）映画も本格的に量産されるようになり、20世紀は「映画の世紀」の様相をも呈することとなったのである。

しかし、20世紀は技術の進歩と繁栄を謳歌するばかりではなかった。この世紀は地球上から戦乱と紛争の絶えない「戦争の世紀」でもあったからである。その凄惨な実相を最初に露わにしたのが第一次世界大戦⁶⁾であった。

この大戦の開戦当初、参戦各国はいずれも、戦争は数ヶ月で終わると楽観視していたといわれる。これに先立つ数十年間、植民地や周辺地域での小規模で局地的な戦争をのぞけば、1870年代に起こった（イ）戦争のあと、西ヨーロッパの大国同士が直接ぶつかり合う大きな戦争がなかったからである。

ところが、いざ大戦がはじまると、軍事テクノロジーの変化を背景に、様相は一変した。たとえば、ライト兄弟の発明からわずか十数年後にもかかわらず、大型の機関銃や爆弾を搭載した飛行機が偵察から爆撃にまで広く使われた。旧来の兵器では機関銃や潜水艦が駆使されたほか、化学兵器の（ロ）までが実戦使用され、その非人道性が憂慮された。前線の兵士たちに激しい消耗を強いる塹壕戦⁷⁾では、戦車（タンク）も登場した。また、鉄道⁸⁾の敷設が困難な地点にも、人員と物資を自由に輸送できる自動車⁸⁾が戦場を駆けめぐり、これが戦後の自動車の爆発的な普及にもつながった。

さらに、戦況を社会に知らせる視覚的な報道媒体としてニュース映画が広く人々に見られる一方、映画の情報宣伝の潜在力に気づいた政府や軍部は、プロパガンダ映画に目を向けるようにもなった。19世紀半ばごろに始まったいわゆる「情報革命⁹⁾」によって、文字通りマス（大衆）コミュニケーションの時代が到来したといえよう。

この大戦は、アジア・アフリカに広がるヨーロッパ列強諸国の植民地¹⁰⁾をも巻き込んで、文字通り「世界」大戦となったが、強烈な破壊力をともなう思いもよらない長期戦を兵士

に強いると同時に、非戦闘員までが肉体的・精神的に動員されて戦争に巻き込まれる
(ハ)体制の様相を呈した。

この戦争の末期には、すでに日露戦争などの影響で統治力が低下していた帝政ロシアでロシア革命が勃発し、革命を推進した労働者や兵士たちの組織した「ソヴィエト」の名は、やがて新生国家の名称「ソヴィエト社会主義共和国連邦」にも取り入れられ、広く民衆の自治を表すものとされた。また、この戦争が終わったあと、人々の厭戦感情を反映した軍縮機運が世界的に高まる一方、階級や性別や人種を特定しない普通選挙の実施が一部で始まった。さらに、同じころ開始された定時放送を受信する(ニ)が広く家庭に普及し、アメリカの黒人音楽から生まれた新しい大衆音楽ジャンルである(ホ)も各国で大流行して、大衆文化の華々しい開花を見た。その意味で20世紀は「大衆の世紀」でもあったのである。

しかしながら、第一次世界大戦後の大衆社会の到来は、貧富の格差や治安の悪化、社会的価値観の混乱をとともなうものであった。この時代には、世界的な大不況を背景に、個人に優先して国家や社会全体の利益を重んじるファシズムが急速に台頭し、やがて第二次世界大戦へと至ることになった。

二度目の大戦が日本の一般国民を標的とする爆撃機からの原子爆弾投下で終わったニュースを聞いたライト兄弟の弟オーヴィルは、「航空機と原爆の果たしてどちらが戦争を終わらせたのだろうか。いずれにせよ野心的な支配者たちは、ささいな個人的名声のために民衆の命と財産を犠牲にするのをいとわないだろう」と嘆じたという。

A 文中の空所(イ)～(ホ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B 文中の下線部1)～19)にそれぞれ対応する下記の設問1～19に答えよ。

1. 19世紀末から20世紀初頭にかけての状況として正しくないものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. アジアでは植民地宗主国によって、現地支配のためのエリートとして教育された知識層の間で民族意識が高揚し、インドの「インド国民会議」やインドネシアの「イスラーム同盟」などの活動が活発化した
 - b. めざましい経済発展によってアメリカが新興の大国としての存在感を発揮し、特に東欧や南欧からの多数の移民をひきつけた
 - c. 19世紀末から第一次世界大戦までの期間は、のちに「ベル・エポック」(すばらしい時代)と呼ばれて懐かしまれた

- d. ヨーロッパでは世紀末に市民社会の成熟を背景とした耽美的な文化が隆盛し、美学的には繊細で優美なロココ様式が豊かになった人々の美意識にかなうものとなった
2. この年に帝政下のロシアで本格的に活動を開始した「ロシア社会民主労働党」は、結成直後に二派に分裂したことで知られる。そのうち「少数派」を意味するグループの名をしるせ。
3. 人類初の宇宙飛行となったのは1957年の人工衛星スプートニク1号の打ち上げだが、この技術は同年に開発された軍事ミサイルにも使われていた。この種のミサイルの略称として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. CTBT b. ICBM c. INF d. SDI
4. 1880年代にガソリンエンジンを開発し、富裕層向けのぜいたくの象徴として知られる自動車を製造した人物は誰か、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ジーメンス b. ダイムラー c. ディーゼル d. フルトン
5. 映画が誕生したとされる1890年代の発明・発見でないものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. キュリー夫妻によるラジウムとポロニウムの発見
b. マイヤーとヘルムホルツによるエネルギー保存の法則の発見
c. マルコーニによる無線電信の発明
d. レントゲンによるX線の発見
6. 第一次世界大戦が起こった一因として、ドイツやロシアなどで高まった民族主義運動があげられる。このうちロシアや東欧諸地域で広まり、ロシアが勢力拡大に利用した民族主義運動の名をしるせ。
7. 西部戦線における長期の塹壕戦の発端となった、第一次世界大戦初頭の、パリ東方における戦いはどれか、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ヴェルダンの戦い b. ソンムの戦い
c. タンネンベルクの戦い d. マルヌの戦い
8. 19世紀末、中国への植民地進出をねらうロシアが外交圧力を駆使して中国に敷設権を得た鉄道の名をしるせ。
9. モールスの電信技術の発明に始まる「情報革命」の意義は、世界各地に派遣した特派員の現地情報をいち早く集め、通信社から新聞社などにニュース配信して、貿易取引などにすぐ役立つ「情報」の価値を顕在化させたところにある。1851年にイギリスで設立され、世界最大となったニュース通信社の名をしるせ。

10. 19世紀末から20世紀初頭にかけて、東南アジアで唯一、植民地化の圧力を避け、イギリス・フランスを相手に巧みな外交戦術を展開したタイの国王の名をしるせ。
11. 日露戦争の講和を調停したアメリカ大統領セオドア＝ローズヴェルトは、他方では典型的な武断派政治家として高圧的な対中米外交・カリブ海政策などを展開した。彼の武断的な外交政策は何と呼ばれたか、その名をしるせ。
12. このロシア語の意味は何か、日本語でしるせ。
13. ソヴィエト社会主義共和国連邦を最初に構成したのはどの国か。ロシア、ウクライナ、ベラルーシ以外の国の名をしるせ。
14. 当時の軍縮機運を反映して、1928年に締結された不戦条約の中心的な提唱者となったフランスの外相は誰か、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
a. オランダ b. クレマンソー c. ケロッグ d. ブリアン
15. 20世紀後半までつづいたアパルトヘイト（人種隔離）政策に対する抵抗運動を率いたネルソン＝マンデラが、指導者として活動していた組織の名をしるせ。
16. 男子普通選挙法と治安維持法が日本で成立した年、中国では日本の経済進出など帝国主義の進出・拡張に反対する大規模な抵抗運動が起こった。この運動の名をしるせ。
17. 2つの世界大戦の間に台頭したヨーロッパのファシズムに関する記述として、正しいものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 巧妙な宣伝技術と大衆扇動で民心を掌握し、市民階級の支持を得た
b. 制服で統一した民兵組織が示威行動を繰り返し、反対勢力の攻撃・弾圧をおこなった
c. 農業を国営化し、集団農場経営で失業者対策をおこなった
d. ファシズムは第一次世界大戦の戦勝国イタリアでおこった
18. 第二次世界大戦末期には、一般国民を区別しない無差別攻撃がしばしばおこなわれた。一晩の空襲で約3万5000人の一般市民が犠牲となったことで知られるドイツの都市の名をしるせ。
19. 第二次世界大戦後、原水爆をふくむ核兵器開発競争を懸念し、イギリスの哲学者バートランド＝ラッセルらの提唱に応じて開催された国際会議は、最初の開催地の地名にちなんで通称何と呼ばれるか、その名をしるせ。